

= 11 月 =

No. 273



広報

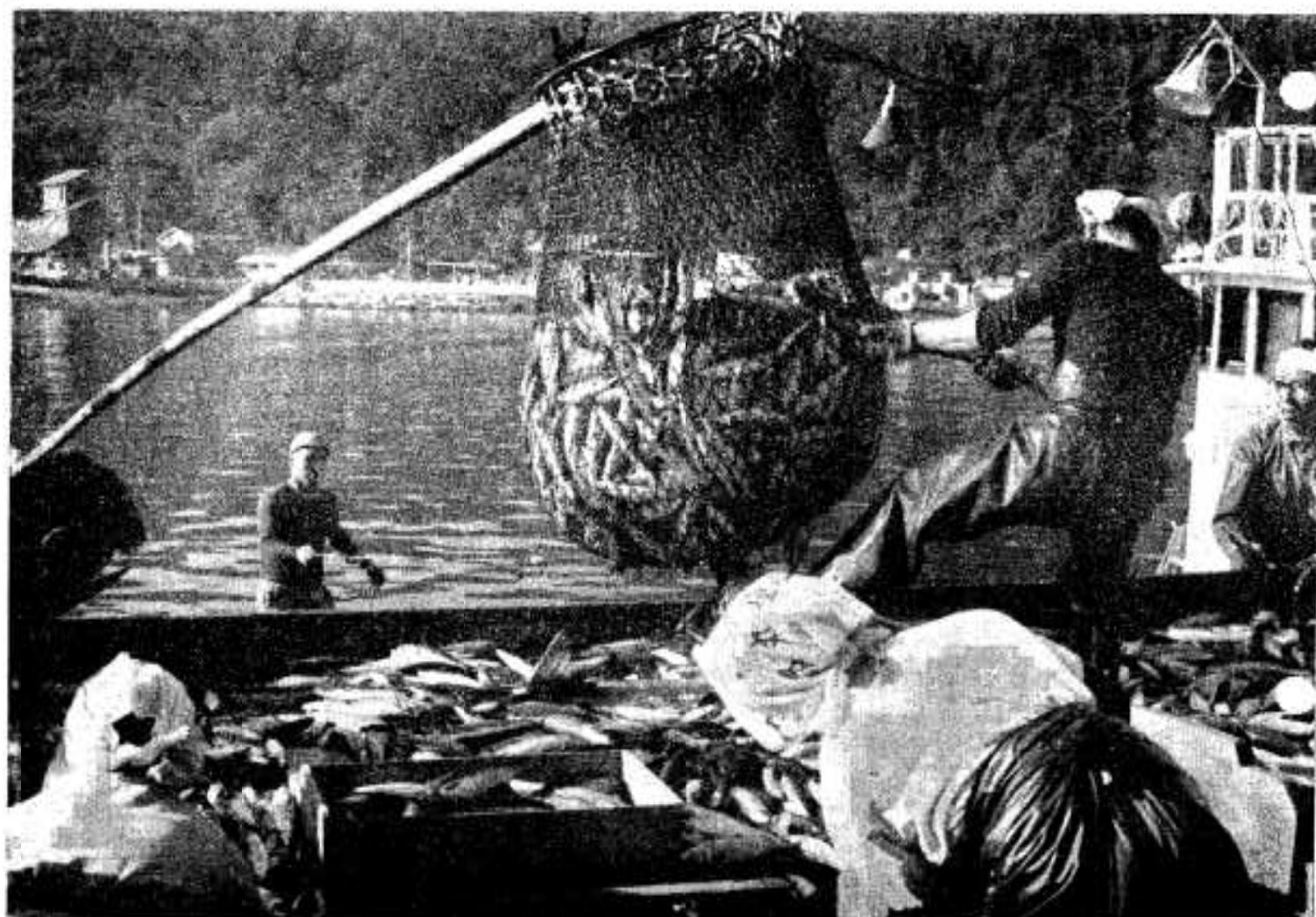
あくね

昭和44年11月10日

編集と発行 市長公室企画広報係

毎月1回 10日発行 1部10円

昭和43年8月20日 第3種郵便物認可



△…………… 港の朝は、入港する漁船の汽笛と ……………△
△…………… 威勢のいい、海の男の掛け声に明ける ……………△
△…………… 豊漁の知らせに、主婦も繰り出す水揚げ作業 ……………△
△…………… 銀りんが朝日にはね、海のおいが一面を包む ……………△
△…………… 秋さば、秋あじのうまい、今が一番の季節……………△

(阿久根港水揚げ風景)

恒久的な干害対策を検討

被害額二億二千四百万円

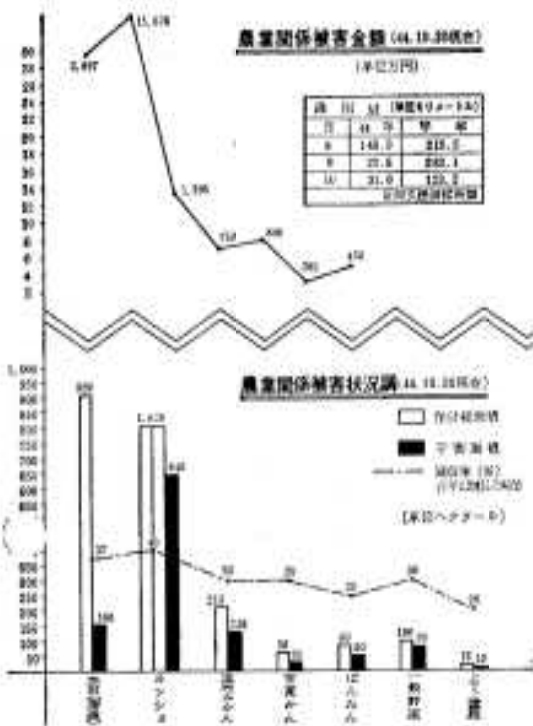
阿久根市は四十二年以来の大干害に見舞われ、水田カンショ、一般野菜をはじめボンタン、温州みかん、甘夏かん総作付面積三千口のうち被害は約一千一ヘクタールにおよび、被害額約二億二千四百五十万円にも達しています。

県内の米作は史上二番の豊作と騒かれています。阿久根地方は四十二年の大干ばつ以来の凶作に見舞われています。被害額は十月二十日現在二億二千四百五十万円(農作物)にもなっています。

これは作物別にみますと、まず全水田九百二十口(普通)のうち百六十口が被害を受け三十七口の減収が見込まれています。カンショも全作付面積一千六百

ボンタンもす玉に

農作物のほか果樹も被害はひどく、樹勢は衰え、実はワワワワの



市西目大川島に野球用クラブハウスをつくる工場が進出、十二月操業を目標に急ピッチで建設が進められています。この工場は、本社を大阪市北区にもつ「虎印スポーツ工業KK」で、虎印のマークで広くスポーツ界に知られている興隆和タイガーKKの子会社としてできるもので、敷地は二千四百七十五平方メートルを確保、第一期工場として二百七十平方メートルの木造半屋建工場を今月末に完成の予定です。そして、裁断機五百台、特殊マシン五十台、その他付属機械三十台

西目に運動具工場 従業員は地元で採用

第二期工事は四十六年に三百三十平方メートルが増設される計画ですがいまのところ野球クラブ、ミット年間やく二十五万個を生産「虎印」の商標で、二割を県内、八割を欧米に輸出する計画です。将来はクラブ、ミットのほか総合体育用具の製造も計画されています。これにともなう従業員はすべて地元で採用されることになっています。すでに募集も、はじまっています。

このように被害の出た原因は、作物の最も水を必要とする八、九月に、降雨量は平年の一割にも達せず、九月を平年と比べてみますと、二百八十二・一ミリに対しては七・八割しか降っていないのがあげられます。市では、四十二年とことしと二年ごしの凶作に、なんとかして恒久的な対策を立て、安定した農業経営ができるよう、改良普及所をはじめ、各農協ならびに各関係機関と研究し合い、地域住民の住みやすい郷土づくりを進めなければなりません。

小規模企業共済に加入しましょう

この企業共済とは、小規模企業を営む商店主、工場主などが加入していれば、老後引退したり、会社を退職したときは「退職金」として支払われ、老後の生活を楽しむこともできます。

- ◆加入資格
 - 商店主、工場主、理容、美容、飲食業、サービス業、開業医、弁護士、自由業など。
 - ◆掛金：一口、五百円、十口まで。掛け金は月掛け、ひと月五百円から五千円まで。
- ◆特典
 - 所得税、住民税において全額所得控除になります。
 - ◆共済金の支払
 - ①事業をやめたとき。
 - ②会社などの法人役員が疾病、負傷、死亡により役員でなくなつたとき。
 - ③六十五歳以上で、二十年以上掛け金を払い込んでいるとき。
 - ◆支払われる金額
 - 二十年……二百八十万円
 - 三十年……六百八十万円
 - ◆取り扱い
 - 銀行、相互銀行、信用金庫、信用組合、商工中金、金融機関の本店支店、商工会議所、中小企業団体中央会中小企業関係団体や組合などです。

横断歩道訓練

このほど、西目小学校で横断歩道訓練がありました。これは、西目小児童生徒と父兄のかたが正しい横断の勉強をしたいと、市交通安全協会にお願いし、警察と市の関係のかたがたにお預かりして行なわれました。

当日は、警察のおじさんに正しい横断のしかたを説明してもらい、補導員のお姉さんに実際に指導してもらいました。



また、お父さんや、お母さんも一緒に勉強しました。

準人小優良子ども銀行で表彰

市内準人小(亀沢校長、児童六十二)はこのほど、ことしの優良子ども銀行になりました。子ども銀行として、県庁舎推進委員会長賞を受けました。この小学校が貯金を始めたのは二十一年、子どもたちは家事の手伝やこづかいを貯金、修学旅行や中学校へ進むときの費用に当て、父兄も一時の出費もあまり心配しなくなると喜ばれています。これからも一生けんめい貯金をし



て、日本一子ども銀行になりました。いとほりっています。



このほど、市内臨木黒之上部落は、この集荷所は野菜をはじめグリーンピースみかん、ボンタンなど農作物はすべて集荷できる、非常に便利なものです。もとの公民館は木造の古いもので部落集荷をするにも不便なものでした。これで寒い冬も安心して集荷もできると地区民から喜ばれています。

この集荷所は野菜をはじめグリーンピースみかん、ボンタンなど農作物はすべて集荷できる、非常に便利なものです。もとの公民館は木造の古いもので部落集荷をするにも不便なものでした。これで寒い冬も安心して集荷もできると地区民から喜ばれています。

黒之上に野菜集荷所

大石軍吉氏の胸像除幕



このほど、市体育館広場に故大石軍吉氏の胸像ができました。これは、市体育協会が中心になり生存中の功績をたたえ後世に残そうと建立したものです。当日は関係者をはじめ、親族のかたがたが集り、あつらひの故人をしのび、なつかしき、市民のかたがたの体育の向上と、健康を祝い、さやかな祝賀会も行なわれました。今後、この胸像に

申告所得税二期分の納期十二月一日です

予金口座振替えをしているかたは十一月二十四日ごろ、納付書を取り引き先金融機関に直接送付します。月末までに振替えできるよう預金残高を確保していただく。

預金口座振替えをしていないかたは、納付書を十七日ごろまでに届くようお送りします。納期内に早めに近くの銀行、税務署に納付してください。なお、予定納税額の減額承認申請は十一月十五日までです。(出水税務署)

納税は早めに

市民のみなさん税金の納入はお済みになりましたか、今月は固定資産税第三期分の納期です。いままで、納税が滞りていないかたは早めに納入ください。市では、滞りになっていても、税金はしないようになっています。係員が納税のご相談に、みなさんの家庭を訪問しても、税金はいたしません。

税金は自分で納税の義務を果たすようになっていきます。ことしもあとならずかとなりました。納期限内に納め、明るく、楽しいお年を迎えましょう。(税務課)

多い石油ストーブの火災

注意したい暖房器具の取扱い

ことしもそろそろ火災シーズンになってまいりました。冬から春先にかけて大火が起きています。

火災のほとんどは、火の不始末から起こるようです。したがって火の用心が完全なら、防ぐことのできる火災です。

しかし、近ごろは石油ストーブや電気器具、プロパンガスなどの暖房器具による火災が多く発生しています。

そこで、これから自分の家から火災を出さないよう、つぎのことにくれぐれも注意し、火の用心につとめましょう。

石油ストーブ

- 説明書のとおり、正しい取り扱いをすること。
- 油をつぎたすときは、かならず火を消してから行うこと。
- 火をつけるときは、よく火がついたか見定めること。
- 持ち運びは、火を消してから行うこと。
- 使用後は、つまみやハンドルを完全にまわして、火が消えたかを確かめること。

●器具はいつもきれいにしておくこと。

プロパンガス

- ガスの容器は、直接日光のあたらないところで、風通しのよい屋外に置く。
- ガス容器から屋内への配管は、かならず金属性のものを使用すること。
- 古くなったゴム管は早めに取り替えましょう。
- 使用後はかならず元栓をしめること。
- ガスもれのおときは、直ちに火の気を遮ぎって元栓をしめ、すぐ販売店に連絡して見てもらうこと。

たばこの吸殻

●吸殻は、とくに酒に酔ったときはやめること。

●完全に消してから灰皿に捨てること。

●灰皿にはつねに水を入れておくこと。

暗がりと犯罪を追放 防犯燈取付けに補助金

市では、暗がりをなくし明るい町づくりとして、防犯燈、街路燈取付け市民運動実行委員会が活動しました。

これは、今後三年間に市内から暗がりや犯罪を追放し、住みよい環境づくりを目的として設けられたものです。

これに先きたち、県ではすでに第二十七回国民大会を前に全県下の暗がりをなくするために、防犯燈取付け、市民運動を展開して

一般個人住宅 特別貸付金の追加受付

一般個人住宅特別貸し付けの追加があります。

ことしは、一般個人住宅特別貸し付け割り当てを行ないませんが、関係機関から追加の要望があり貸し付け戸数のわくも多少ありましたので追加受けならびに割り当てが行なわれるものです。

●追加受付期限 四十四年十一月二十九日(土)

●申請受付 市役所建設課建築係

●貸付種別 公共事業導移転者貸付 公営住宅立退者貸付

これは、公営住宅入居者で割り増し金を納入しているかたが優先的に貸し付けられます。

- 吸たばこ、とくに酒に酔ったときはやめること。
- 完全に消してから灰皿に捨てること。
- 灰皿にはつねに水を入れておくこと。

そのほか、子どもの火遊びに、電気器具などによる火災も多く発

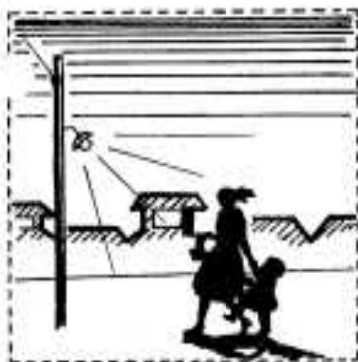
おき、合わせて市でも防犯燈の増設市民運動を進めて行きます。

そこで、あなたの家の近くに夜暗くて危険な所はありませんか、こんな所には今すぐ防犯燈を取り付けましょう。

新しく防犯燈を取り付けるとつぎのような補助金が受けられます

①柱(小)を立てる場合 一燈につき 三千円

②電柱 軒先を利用した場合 一燈につき 一千円



申請書は、市役所総務課に準備してあります。なお、防犯燈の電気料金には割引があります。

この機会をのがさず、あなたの所から犯罪をなくし、明るく、住みよい郷土づくりにつとめましょう。

以上のような制度があります。取り付ける所がありましたら、防犯組合長(区長)を通じて申請してください。

- ③このほか九州電力から 一燈につき 三百円

もと警防団員に 特別支出金を支給

もと防空に従事して死傷した警防団員のかたに特別支出金が支給されます。

これは、警防団員であったかたで、戦時中防空に従事して、重大な過失によらないで死亡、負傷または病氣にかかり扶助金を受けなかつたかた、または、その遺族のかたに対して支給されます。

●おもな内容

- ①特別支出金の額は、死亡警防団員一人につき七万円、傷病警防団員一人につき五万円。
- ②遺族の範囲は、警防団員の死亡当時団員の配偶者、子、父母孫、祖父母、兄弟姉妹であったかたおよびその他の三親等内の親族で当該団員の葬祭を行なつたかたであること。
- ③離婚により親族関係を終了したかた、日本国民でなくなつたかたおよび、禁じ以上の刑を受けたかたには支給されません。
- ④申請期限：昭和四十五年二月二十八日まで。

このようなかたがありましたらいますぐ、市消防署にご連絡ください。

十一月二十六日から

十二月二日まで

火災予防週間です

狩猟は安全なところで

十一月一日から解禁

いよいよ、狩猟のお好きなみなさまがたにとって、楽しいシーズンになりました。

近ごろ、狩猟は健全なスポーツとして、一般に普及し、県下では約一万五千名のかたがあり、ガンブームといわれるほど、愛好者が増加しています。

しかし、狩猟に使う銃砲などは危険なものですから、事故だけは

狩猟シーズンです。



●鳥獣保護地区や禁猟区・公園・公道・社寺境内などは禁じられています。

●日の出から日没までで、市街地や人ごみの中、建物・自動車など乗り物に向って発砲することはできません。

●発砲するときは、かならず前方や周囲の安全を確かめるよう習慣づけてください。

●銃にたまをこめたまま手を入れたり人にいじらせたりすることはできません。

じゅうぶん注意してください。

いろいろなプランをたてて、楽しみにしていたものが、事故を起してしまつたら、楽しいどころか、一生苦しい思い出を残すことになるでしょう。

そこで、つぎのことを守り、事故のない楽しいものにしてください。

りすることは絶対やめましょう。

●銃口に気をつけましょう。

そろそろ獲物が出てきそうなころは、だれでも運物ばかり気をとられがちになります。

こんなとき、小石やつるに足をとられたら、それこそ大変です。

銃を持ち歩くときや構えるときは、銃口と足もとにじゅうぶん気をつけてください。

老齢年金を支給

四十六年度から

四十六年度から老齢年金の支給が始まります。このかたがたは明治三十九年四月二日から明治四十四年四月一日までに生まれたかたです。

この支給されるかたは、自分から進んで加入された高齢者任意加入保険(十年年金月五千円づつ支給される)といひます。

●高令者任意加入被保険者のかたで、保険料の付け忘れはありませんか、また、免除の期間はありませんか。

●この支給されるかたは、自分から進んで加入された高齢者任意加入保険(十年年金月五千円づつ支給される)といひます。

●高令者任意加入被保険者のかたで、保険料の付け忘れはありませんか、また、免除の期間はありませんか。

●この支給されるかたは、自分から進んで加入された高齢者任意加入保険(十年年金月五千円づつ支給される)といひます。

●高令者任意加入被保険者のかたで、保険料の付け忘れはありませんか、また、免除の期間はありませんか。

●この支給されるかたは、自分から進んで加入された高齢者任意加入保険(十年年金月五千円づつ支給される)といひます。

●高令者任意加入被保険者のかたで、保険料の付け忘れはありませんか、また、免除の期間はありませんか。

●この支給されるかたは、自分から進んで加入された高齢者任意加入保険(十年年金月五千円づつ支給される)といひます。

●高令者任意加入被保険者のかたで、保険料の付け忘れはありませんか、また、免除の期間はありませんか。

狩猟は安全なところで

十一月一日から解禁

じゅうぶん注意してください。

いろいろなプランをたてて、楽しみにしていたものが、事故を起してしまつたら、楽しいどころか、一生苦しい思い出を残すことになるでしょう。

そこで、つぎのことを守り、事故のない楽しいものにしてください。

●鳥獣保護地区や禁猟区・公園・公道・社寺境内などは禁じられています。

●日の出から日没までで、市街地や人ごみの中、建物・自動車など乗り物に向って発砲することはできません。

●発砲するときは、かならず前方や周囲の安全を確かめるよう習慣づけてください。

●銃にたまをこめたまま手を入れたり人にいじらせたりすることはできません。

●この支給されるかたは、自分から進んで加入された高齢者任意加入保険(十年年金月五千円づつ支給される)といひます。

●高令者任意加入被保険者のかたで、保険料の付け忘れはありませんか、また、免除の期間はありませんか。

●この支給されるかたは、自分から進んで加入された高齢者任意加入保険(十年年金月五千円づつ支給される)といひます。

●高令者任意加入被保険者のかたで、保険料の付け忘れはありませんか、また、免除の期間はありませんか。

●この支給されるかたは、自分から進んで加入された高齢者任意加入保険(十年年金月五千円づつ支給される)といひます。

●高令者任意加入被保険者のかたで、保険料の付け忘れはありませんか、また、免除の期間はありませんか。

●この支給されるかたは、自分から進んで加入された高齢者任意加入保険(十年年金月五千円づつ支給される)といひます。

●高令者任意加入被保険者のかたで、保険料の付け忘れはありませんか、また、免除の期間はありませんか。

●この支給されるかたは、自分から進んで加入された高齢者任意加入保険(十年年金月五千円づつ支給される)といひます。

●高令者任意加入被保険者のかたで、保険料の付け忘れはありませんか、また、免除の期間はありませんか。

道路や学校建設も郵便貯金を活用

郵便貯金は、あなたが住んでいるアパートをつくつた日本住宅公団に、家を建てるために借りた住宅金融公庫から借りたお金に、国鉄の新幹線に、電電公社に多くの郵便貯金が融資されています。

もっと近くには、中小企業金融公庫や国民金融公庫などを通してお医者さん、美容院、床屋さんに

魚屋さん、八百屋さん、お米屋さんなどにも郵便貯金は貸し出されています。そのほか下水道をつくったり、学校を立てたり、道路を舗装したり、あるいは公民館や体育館の建設、橋などにも使われています。

郵便貯金のこのような運用は、国の財政投融資の一環として行なわれますが、その中で郵便貯金は

四十四年度の場合、この年の財政投融資の総額は三兆七百七十万円ですがそのうち郵便貯金は九千八百億円で三十三割を占めています。

つまり、国の行なう財政投融資の三分の一は郵便貯金なのです。

(阿久根郵便局)

献本

●富原 義雄(臨本)

(児童図書) 渡辺華山、肥後の石工、斗牛の影 そのほか二十一冊

(市立図書館)

十二月十日は人権の日

老人や児童に理解と感心を

市民のみなさん十二月四日から十日まで人権週間です。人権週間は世界人権宣言ができてから二十一回目になります。

重点目標は「家庭における人権尊重」

です。親子、夫婦、嫁としゅうとの間の問題、とくに児童、老人に対する暖かい心と理解と関

心がお望まれます。親子はもっと強い愛情によりつて結ばなければならぬの

老人についても粗末な物置に閉じ込め、食事、洗たくなど身の回りの世話をしないもの、食

事や入浴外出を制限するいやがらせをするなど例があります。

落葉も日ごとに数を増し、ほうきをもつ手にも風が冷たく感じるこのごろです。

このごろは、うす手のオーバーの代わりにレインコートで十一月いっぱい着通すのがはやっていようです。

とくに、若い人などは冬になってもレインコートの裏にライナをつけて着通すのは、いかにも活動的にみえていいのですが厚手の

二百七十戸が恩恵に

三笠簡易水道が完成

三笠簡易水道がこのほど完成し、通水式および祝賀会が行なわれました。

この水道は、市内臨本古里新田の田んぼの中に水源地があり、ここから古里の銭亀カ鼻にポンプ



当日は三笠中講堂
地区民の踊りなど

のオリ

アサリ、ハマグリなどを主役にしたなべ物は、お年寄りから子供にまでも大歓迎のことうけあいです。

いづれも、おとうふ、ねぎキノコ、白菜、シュンギクなど取り合わせだし汁、しょうゆ、さとう、酒少しで味をつけた割りしたで煮ながら食べます、栄養も豊富で、からだも暖ま

寒い晩、戸外から帰って、ポット上がるなべの湯気でめがねがくもるのも、家庭の暖かさが感じられ、何よりのごちそうです。

ふつと訪れた小春びよりの一日を、縁の下の整理や雨どいの掃除など、間もなくやってくる十二月のために、早めにすませておきましょう。

夏に飲んだ、ジュース、ビールのおきビンなどは、酒屋さんに引き取ってもらいましょう。きれいなものは子供のおはじき入れにしてもいいでしょう。

は相談の育児や出産 に推進員母子保健

があり、雨天続きのためなんとか雨が降って農作物を枯死から救おうとあまごいもかねてささやかな祝賀会も行なわれました。

すべての子どもが健康で健やかに生まれ、心身ともにたくましく成長することは、わたくしたち市民のかたはもちろんのことその子どもをもつお母さんがたの念願でありましょう

市では、現在母子推進員をおき良い子どもを生み、丈夫に育てるための訪問指導を行なっています

しかし、この制度のしくみをまだよく理解していないかたが多いようです。

太閤の子運動が進められているいま、丈夫な子どもを産み育てるためにも、この母子保健推進員のかたがたに気軽ににご相談に応じましょう。

推進員はつぎのかたがたです。(敬称略)

- 油田 ツルノ(市内大丸)
- 山下 オナシ(新町)
- 牛之浜 アヤ(牛之浜)
- 福原 ハルエ(大川)
- 田ノ上 キヨ(脇本)
- 松本 サツキ(脇本)

妊産婦中における日常生活のありかたや、検診についての心がま

出かせぎ実態調査
十二月一日いっせいに
県では、十二月一日現在で県下いっせいに、出かせぎ実態調査が行なわれます。

出かせぎ調査の対象は、農業従事者の家庭で、出かせぎ者のいる世帯です。

●目的
県内における農家出かせぎの実態を明らかにし、県行政の諸政策に必要な資料をつくることを目的としています。

市でも十二月一日をもって、各該当者の家庭を調査員が訪問いたします。また、この調査資料は統計をつくるために調査するものでそれ以外のものには利用することはできないことになっています。

最近出かせぎ者世帯が増加し、これらもたらす影響は農業生産の減少ばかりでなく、子どもの教育、社会問題など広範囲におよんでいます。



秋風に、大きく実った「へちま」がゆれる



ひとつ、ひとつ、ていねいに切り取る



収穫時は一家総出の作業

カメラ・ルポ

海を渡る「へちま」

山下の木下高信さん(阿農協へちま会長)の15アールの畑では、今へちまのとり入れが盛んに行なわれている。

このひょうきんな「へちま」も、裸にされ白くさらされて、やがて海を渡ることとなる。

イギリス、西ドイツ、アメリカ、フランスなど欧米10数か国へ輸出されてたわし、靴の下敷などに使われ利用範囲は広いという。



皮をむかれて干しあげる



山と積まれた純白のへちま、海を渡る日も近い

郷土の地名 =10=

「大漣」と「小漣」

三笠地区の黒之瀬戸に面した所に、大漣と小漣の部落がある。この間地区を昔は「大漣」と「小漣」と呼ばれてきた土地で、天保14年に発行された「南国名勝図説」にも見え、海難救助にまつわる地名なのである。

それは、もちろん、黒之瀬戸でのごとく、4キロにおよぶ、黒之瀬戸北入り口の部落としては、昔から数多くの海難者を救助してきた。

昔の道は、人の歩くだけの不完全なもので、山も谷もそのまま道が通じていた。このため、大きな荷物の運搬や、旅人などは、海岸近くを舟で通うのが便利で、しかも、早く目的地に着いたのである。



ことに、山また山の麓と肥後の間は、海を航行するほうが、どれだけ便利であったか知れなかった。

しかし、薩摩と肥後とを結ぶ最短航路上には、黒之瀬戸という日本三急潮流の難所があり、ここを航行するには船頭として、ひとかどの腕が必要であったが、たまには、経験のあさい船頭でも速く天草の北をうかいすることを選びこの黒之瀬戸を航行するのがあって、そのたびに海難事故が起るのであった。

その救助には黒之瀬戸に近い大漣、小漣部落の人びとが真っ先にかけてつけて救助に当たった。こどものころから、この急流で育った同部落の船乗りにとっては当然のことで、その大部分は大漣部落で、一部は小漣部落に救出されるのが常であったという。

こうして、いつの間にか「大漣」と「小漣」の地名になったが、明治になって「大漣」と「小漣」の字が当てられて今に至っている。

(市立図書館長)

ふすまから古文書

市内本町 久木田イネさん宅から



発見された古文書

宗(浄土真宗)「禁止関係の文書でいままでない貴重な郷土の資料であることがわかりました。」

消防自動車四台に

日本損害保険協会から消防車の寄贈

その資料は「大川村高しらべ帳」で、これは寛政二年(一八〇年前のもの)に記されたもので、当時行なわれていた「門割制度」を詳細につづってあります

このほど、東京明治神宮外苑で日本損害保険協会から消防自動車三台の寄贈されました。

現在市消防署には空庫号をはじめる三台の消防自動車がありますが、この「保険号」が加わり、四台になりました。

本町の久木田イネさん宅のふすまの中から、貴重な古文書がみつかりました。

これは、九枚のうち二枚の古ふすまを張り替えた中から出たもので、薩摩藩の「門割制度」の一向

このほど、東京明治神宮外苑で日本損害保険協会から消防自動車三台の寄贈されました。

現在市消防署には空庫号をはじめる三台の消防自動車がありますが、この「保険号」が加わり、四台になりました。

これは、九枚のうち二枚の古ふすまを張り替えた中から出たもので、薩摩藩の「門割制度」の一向

このほど、東京明治神宮外苑で日本損害保険協会から消防自動車三台の寄贈されました。

現在市消防署には空庫号をはじめる三台の消防自動車がありますが、この「保険号」が加わり、四台になりました。

おくやみ(九月份)

下川	キミ63(上野)	都
牛之浜新助	71(牛之浜)	スマ
尾上	益美0(西目)	武幸
大下本キク	82(内田)	瑞男
新町善太郎	88(新町)	善六
春田	ノエ70(大尾)	喜之助
中面	トメ53(折口東)	秀雄
落	キク84(飛松)	タミ
坂上キクエ	59(鶴川内)	雄治
坂上	仙助79(甚野)	澄雄
花本	村子62(大川)	早助
尾上	栄43(中村)	ノリ
下路	和寛0(琴平町)	原作郎
伊地知親雄	52(甚野)	トシ
落	宗秋63(牛之浜)	フチノ
浜崎	仁吉81(大丸)	アイ
平新	ナセ70(段)	繁
佐藤	宋吉72(佐藤)	三俊
中村	博助81(新町)	登美子
若松	純利40(山下)	アサ
坂口	シヲ84(瀬ノ下)	ミツノ
是枝	次郎73(橋東)	新治
尾八重貞子	10(筒田)	鉄夫
大谷	正治51(大)	秋野

香典返し

つぎのかたがたから、香典返しのご寄付がありました。(敬称略)

- 中村信行(新町) 五万円
- 平新 繁(段) 五千元
- 中野ユミ(大川) 二万円
- (特志寄付) 一千三百九十八円
- 匿名希望(臨本) 三年前病氣見舞のお礼として。